

平成25年度大学院共通科目 01ZZ613 Graduate general education courses program 2013

日本の屋根のフィールドに出かけよう

Let's go off to the Fields in Japanese Alps

本科目の目的は様々な生態系のフィールドで生き物について学ぶことです。自然の生態系は実に多様であり、フィールドに行くことで生物学に限らない様々なインスピレーションや洞察が得られます。本科目では中部山岳域に多様なフィールドをもつ信州大学と連携し、実習期間・フィールドの異なる下記の4つの実習の中から好きな実習を1つ選択して受講できます。他大学生もこの科目を受講できます。普段接する機会の少ない他大学生と交流し、お互いの刺激としてみましょ。

詳細：http://www.tsukuba.ac.jp/education/g-courses/detail.php?subject_id=495

① 筑波大学 “森と草原で、生き物達の「にぎやかさ」を観る・測る”

Observe & measure “full of life” in forest & grassland

実習期間：平成25年9月30日（月）～10月3日（木） 3泊4日

実習場所：筑波大学菅平高原実験センター（長野県上田市菅平高原1278-294）

内容：秋風さわやかな菅平高原で、自然の草原・アカマツ林・ミズナラ林に出かけ、草花・樹木、昆虫・節足動物、キノコ・菌類を探し、観て、数える。「自然はきれいだな」で済ませず、良く観ると驚くほど豊かな生き物達が、にぎやかに暮らしていることに気づく。また、生物群集や生物多様性が植生によってどのように違うのかを比較することで、自然への洞察を深める。21世紀の主要課題である生物多様性問題を、自からの経験を通じて理解することを目指す。

② 信州大学 “山岳環境保全学演習” との連携 ” Conservation of mountain environment

実習期間：平成25年8月27日（火）～8月30日（金） 3泊4日

実習場所：信州大学アルプス圏フィールド科学教育研究センター西駒ステーション
（長野県伊那市大字伊那字小黒向日向）

内容：野生生物を対象にしたフィールドワークと自然環境の保全。

詳細：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/shared/use/forests/docs/H25%20Syllabus-sangaku.pdf>

③ 信州大学 “アルプス登山学演習” との連携 Practice in Japanese Alps climbing

実習期間：平成25年9月3日（火）～9月6日（金） 3泊4日

実習場所：信州大学アルプス圏フィールド科学教育研究センター西駒ステーション
（長野県伊那市大字伊那字小黒向日向）

内容：高標高地域に適用できる生活および行動技術の習得。

詳細：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/shared/use/forests/docs/H25%20Syllabus-alpus.pdf>

④ 信州大学 “冬のフィールド管理演習” との連携 Winter field management

実習期間：平成26年2月4日（火）～2月7日（金） 3泊4日

実習場所：信州大学アルプス圏フィールド科学教育研究センター西駒ステーション 他
（長野県伊那市大字伊那字小黒向日向）

内容：雪国ボランティアと地域交流・アニマルトラッキングと森林生態。

昨年度の様子：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/shared/use/forests/2013/03/20122528.html>

単位 1単位

履修登録 TWINS 上で本科目（01ZZ613）の履修登録を行った上で

①・・・9月14日まで

②、③・・・6月30日まで

④・・・11月30日までに下記へ受講する実習を連絡する

連絡先

田中健太 Kenta Tanaka

Contact

MAIL：kenta@sugadaira.tsukuba.ac.jp

TEL：0268-74-2002